

PTA会長挨拶



皆さん、こんにちは。尾久第六小学校PTA会長の田中秀樹です。
平成29年度より責任を持って会長を務めさせていただいております。
職業は落語家です。(一社)落語協会所属の真打で桂やまとと申します。
代々この尾久に暮らしている地元っ子です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、「PTAはなんだか面倒くさそう」…私も関わるまでそう思っていました。実際に役員として運営に携わるとそんなことはないとわかるのに、なぜそう思うのでしょうか。

答えはズバリ、「なぜ参加しなければいけないのか、役員側から納得のいく説明がないから」だと思います。これまで至る所から聞こえてくるPTA活動の歪みの原因はここにあると考えています。「今までやってきたことですからやってください」、「集まっていたかかないと困りますから来てください」など…。これ、答えじゃありませんよね。

私が会長になってすぐ保護者の皆さんにすべきことは、PTA活動のはっきりとした目的をお伝えすることでした。それは「大切なお子さんと、学校行事を通して【共通の話題】を持っていただくため」…この一点です。このためにPTAがあるべきだと私は考えています。

「今日ね、学校の集まりに行ってきたんだよ」…毎日通っている学校のことが話題の中心になると、お子さんはとても嬉しいんです。自分に興味を持ってくれていることが子どもたちにとっては何よりの幸せです。いつでもお子さんたちはその充足感を求めています。そして満たしてあげることが、素直に伸びていこうとする心の強さにつながります。

私は役員と相談し、活動内容の見直しを早急に進めました。フルタイムで働いている方々でも出来る限り参加しやすいように、実行委員会の回数の削減(年9回から年4回へ)、各委員会の従来の活動を必要最小限まで減らしました。

現在は保護者の方々から「以前と比べて本当に負担が減った」とご賛同を頂くばかりでなく、委員会に入っていない保護者の皆さんにお願いしている一人一役(年に一回PTA行事に参加していただく活動)もほとんど欠席がございません。

明るく楽しい尾久六PTAを目指して、役員一同いつも仲良く活動しています。ぜひ皆さんもお気軽にご参加くださいませ。そしてわからないことがございましたら、私や役員にどんなことでもお聞きください。皆さんと一緒に前進していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

荒川区立尾久第六小学校
PTA会長 田中 秀樹